

# 再生可能エネルギー電力の供給/ 環境価値の提供

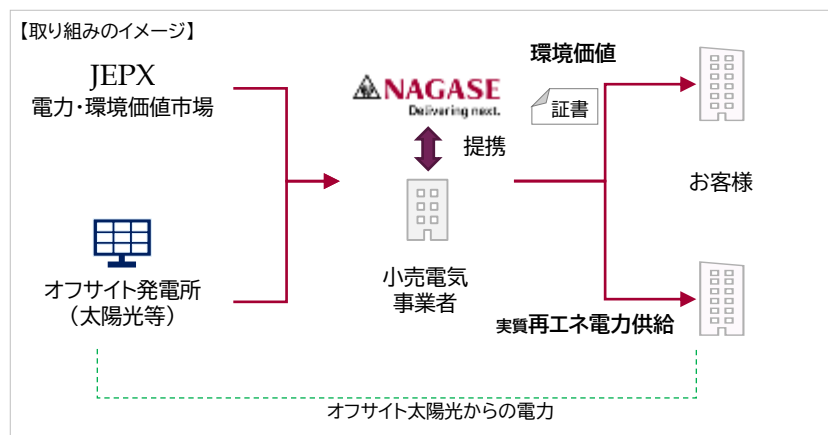
## CO<sub>2</sub>削減量

実質再エネ100万kWh供給の場合

434t-CO<sub>2</sub>/年

「環境省 特定排出者が調達した非化石証書利用に係る情報」を参照

スコープ2に該当する電力由来のCO<sub>2</sub>削減手法には、電力メニューの再エネプランへの変更や非化石証書等の環境価値の購入がありますが、電力契約の見直しと共に実施することでエネルギーコストを抑制しながら脱炭素に貢献することが可能です。また「追加性」も考慮されたい場合には、オフサイトPPAや自己託送などの手法があります。



## 対象となるお客様

自社敷地に発電設備を設置する以外の方法で再エネ導入を検討している方  
エネルギーコストを抑制しながらCO<sub>2</sub>削減、再エネ比率向上を実現したい方  
追加性のある取り組みで再エネ比率を向上させたい方

## 特長

競争力のある電力メニューへの切替によるコスト削減を原資として、環境価値を購入し、エネルギーコストを抑制しながら脱炭素へ貢献可能。  
非化石証書等の環境価値の購入により、効率的かつ経済的にCO<sub>2</sub>削減が可能。  
自社敷地に発電設備を設置する場所がない場合でも、オフサイトPPAや自己託送等の手法により、「追加性」のある再エネ電気の調達が可能。



実質再エネ証明書・カーボンオフセット証明書(一例)